

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	緑ヶ丘グラウンド		
施設概要	【所在地】町田市本町田2380-6 【開設年月】2018年11月 【開館日時】年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く、午前9時～午後5時 【建物面積】6,936.22㎡ 【建物内容】多目的グラウンド(ダスト舗装・50m×70m)、防球ネット、外周フェンス、散水設備、駐車場、植栽、照明(防犯灯)、男子トイレ・女子トイレ・みんなのトイレ、倉庫 【建物構造】軽量鉄骨造・平屋		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため。		
設置根拠法令・条例	町田市スポーツ施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://gion-machida.com/ground/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社ギオン、株式会社小田急ビルサービス、野村不動産ライフ&スポーツ株式会社、一般社団法人町田スポーツ文化ネットワーク<スポーツ町田共同事業体>	法人番号	なし
指定管理者所在地	神奈川県相模原市中央区南橋本1-5-1		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)運営業務…施設の提供(利用承認、受付及び備品の貸出しなど)や施設の運営や利用者に対するサービス提供事業 (2)施設、附属設備及び物品の維持管理(施設の大規模な修繕を除く。) (3)スポーツ振興事業及び自主事業 (4)利用料金の徴収など(収入状況報告を含む。)		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
動画配信サービスの実施	2024年度～2028年度 (毎年度実施)	2024年度達成済み
案内看板のユニバーサルデザイン化	2025年度	2024年度達成済み
グラウンドゴルフ大会の開催 緑ヶ丘防災フェスタの開催	2026年度～2028年度	・グラウンドゴルフ大会:2026年度 実施予定 ・緑ヶ丘防災フェスタ:2024年度達 成済み

3. 昨年度の課題

内容	初年度のためなし。
----	-----------

【評価対象年度 2024年度】

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)		2024年度から総合体育館グループとして、施設の運営を行うこととなったものの、特に大きなトラブルなどもなく、円滑な管理運営を行うことができた。指定管理者選考の際の提案事項である、地域と連携した取り組みについては、町田消防署や自衛隊、地元自治会と協力した「防災イベント」を着実に企画・実施し、イベント当日は、子どもから高齢者まで、延べ600名の来場者があり、多くの方に施設へ足を運んでもらうきっかけを創出した。 利用者アンケートでは、利用者満足度が非常に高く、総合評価が99.3%となっている。これは、職員が日頃から丁寧なグラウンド整備や利用者対応を心掛けている成果であり、高く評価できる。 また、施設利用率については、目標値を13.3ポイント、自主事業参加者数については、目標値を1,446名上回っている。これは、地域に愛されるグラウンドとして定着してきている結果であると考えられる。現行の管理体制になる前から続けている、平日の空き枠を活用したグラウンドの無料開放では、利用者数が増加傾向にあり、施設の認知度の向上につながっている。また、かけこ教室やニュースポーツ体験教室の実施など、利用者ニーズに沿った自主事業の企画・実施も大きく寄与しているものと認識している。 施設の維持管理については、定期的な草刈りやグラウンド整備を行うとともに、砂埃が発生しにくい砂を入れるなど、施設利用の環境改善のみならず、近隣の住環境にも配慮した取り組みを行っていることは、高く評価できる。 今後も引き続き、利用者の増加に向けた取り組みや、地域に根差したグラウンド運営に期待する。これらを考慮し、総合評価を「A」とする。
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)		指定管理者の施設の運営理念である、「温かみがある快適な空間の提供」の実現に向けて、丁寧に利用者の声を汲み取りながら、安全・安心にご利用いただけるよう、施設運営に取り組んできた。現行の管理体制になる前から取り組んでいる、予約のない枠の有効活用として、毎週木曜日の夕方、小学生を対象に、ボール遊びができる場となるよう、無料開放を実施した。この取組にあたっては、SNSを活用した周知活動を行うことで、定期的に利用する子どもの増加につながっている。 他方、防災協定に基づく、消防訓練などの利用の際には、市と連携し、グラウンドの提供に協力してきた。 地域との連携事業としては、町田消防署や地元自治会、自衛隊の協力を受け、「防災イベント」を実施することで、普段はグラウンドを利用しない方を含め、多くの方が来場するきっかけづくりとなった。加えて、ニュースポーツ体験などの子ども向け教室については、比較的参加しやすい春休みに集中して実施するなど、工夫を凝らす取組を行うことで、自主事業利用者数の増加につながった。 また、グラウンドの立地や特性を的確に把握し、強風による近隣住民への飛砂を防ぐため、飛散しにくい特殊な砂を入れるなど、地域に根差すグラウンドとして、適切な管理に努めた。 そのほか、熱中症対策や栄養補給の一助となるよう、季節に応じた飲料の販売を行うなど、利用者サービスの向上を図るべく、積極的に努めてきた。 今後も地域に根差したグラウンドとして、利用者や地域の声を柔軟に反映しながら、利用者満足度や施設利用率などの更なる向上を目指していく。

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 ①2024年9月1日～9月30日 ②2025年3月1日～3月31日 【配布枚数】 ①54枚/②89枚 【回収枚数】 ①54枚/②89枚 【回収率】 ①100.0%/②100.0 % 【調査方法】 期間内に利用した団体に手渡しで配布、利用後に回収
	※指定管理者が作成した調査結果では分母に未回答を含めて利用者満足度を計算しているのに対し、評価表の利用者満足度では未回答を除いて計算しているため、数字が異なっています。

指標1	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度	スタッフの接遇や設備及び清掃において「大変良い・良い」と評価した人の割合（平均値） A: 85%以上 B: 70%以上～85%未満 C: 70%未満		95%	99.3%	A
指定期間内における実績(単位：％)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	95	95	95	95	95
目標値(変更後)	－				
実績値	99.3				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
施設利用率	施設利用率(天候不良等の事由による貸出中止を除く) A: 60%以上 B: 50%以上～60%未満 C: 50%未満	75%	88.3%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	75	76	77	78	80
目標値(変更後)	—				
実績値	88.3				

指標3	評価基準		目標	結果	評価
自主事業参加者数	A: 目標値以上かつ前年度実績以上 B: C以上～A未満 C: 目標値未満かつ前年度実績未満		2,700	4,146名	A
指定期間内における実績(単位: 名)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	2,700 (前年度実績: 4,091)	2,750	2,800	2,900	3,000
目標値(変更後)	—				
実績値	4,146				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	総合体育館グループとなった初年度であったが、利用者アンケート調査におけるスタッフの接遇が高く評価され、総合評価も99.3%と目標値を4.3ポイント上回る結果となった。施設利用率は、地域ニーズに沿ったイベントなどの実施により、目標値を13.3ポイント上回った。加えて、自主事業参加者数も、新たな教室事業や体験会を実施し、目標値を1,446人上回った。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「A」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	市の計画・仕様書に沿った施設の運営	設置目的や市の計画に沿った適切な運営が実施されている。	業務仕様書の基本方針に基づき、必要に応じて市と協議するなど、適切に運用している。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	自主事業等の実施の際に、一般利用を妨げることがないように開催している。	適
情報管理	適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。マニュアルが整備されている。	現地調査により、マニュアルの整備及び施錠された書庫で保管されていることを確認した。	適
	研修の実施	研修対象：全職員 頻度：年1回程度	コンプライアンス研修(個人情報・情報セキュリティ含む)について、全職員が年1回受講していることを、研修受講リストにて確認した。	適
安全管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	現地調査により、マニュアルの整備が適切に保管・作成されていることを確認した。	適
	各種保険の加入	仕様書に沿った保険の加入が行われている。	証書の写しにて、業務仕様書に示された、補償額を満たす保険に加入していることを確認した。	適
人的安定性	職員配置	仕様書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	管理業務日報により、業務基準書に基づく適切な配置と運用を確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	正社員は役職に応じた本社研修を受講。パート職員はフロント研修など、社員による実技研修を行っていることを研修受講リストにて確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関などとの交流が図られている。	施設の近隣自治体のイベントの協力やイベント事業時の連携など、地域と交流が図られたことをヒアリング及び報告書で確認した。	適
	市内業者の活用	市内業者の活用が図られている。	物販の仕入れ先や消耗品の購入、植栽管理などは、可能な限り、市内業者の活用に努めていることをヒアリングにて確認した。	適
環境配慮	環境配慮の取組	市の環境マネジメントシステムに基づく取組が行われている。	熱中症対策としてミストの利用や節水など、環境に配慮した取り組みを行っていることをヒアリングにて確認した。	適
	環境配慮物品の購入	「町田市グリーン購入ガイドライン」の規定に沿った物品を購入している。	エコペーパーなど、可能な限り、環境に配慮した物品を購入していることを納品書にて確認をした。	適
業務仕様書	施設物品の管理	施設の備品が適切に管理されている。	市の備品は、年に1回、市と備品台帳を基に確認しているほか、指定管理者の備品は、自らが作成している備品台帳にて、適切に管理していることを現場にて確認した。	適
	市との連携	適宜連絡会を開催している。	月2回の定例会議の開催に加え、適宜連絡・調整に努めている。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
会計 務経 理事	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年3月11日及び12日に、グループ管理している町田市立総合体育館にて、モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
労働 条件	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2025年3月11日及び12日に、グループ管理している町田市立総合体育館にて、モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	2025年3月11日及び12日に、町田市立総合体育館にて、現場調査及びヒアリング、ならびに日報や事業報告書にて、要求水準を満たしていることを確認した。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位: 千円

年度 項目		2024			2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	10,070		10,070	10,148			10,228		
	利用料金	946		911	974			1,003		
	事業収入	166		163	166			166		
	その他収入	40		22	40			40		
	自主事業収入	478		554	478			492		
	計	11,700		11,720	11,806			11,929		
支出	人件費	5,842		3,798	5,959			6,078		
	管理運営費	5,070		5,314	5,059			5,049		
	事業費	310		330	310			310		
	自主事業費用	470		374	475			490		
	計	11,692		9,816	11,803			11,927		
	総計(収入-支出)	8	0	1,904	3	0	0	2	0	0

年度 項目		2027			2028		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	10,313			10,400		
	利用料金	1,033			1,064		
	事業収入	166			166		
	その他収入	40			40		
	自主事業収入	507			522		
	計	12,059			12,192		
支出	人件費	6,200			6,324		
	管理運営費	5,042			5,036		
	事業費	310			310		
	自主事業費用	505			520		
	計	12,057			12,190		
	総計(収入-支出)	2	0	0	2	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	3.2				
負債比率	47.2				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	(1) 収支については、民間事業者のノウハウを活かした創意工夫により、人件費や自主事業費の支出を抑制しながら、自主事業参加者数を増やすことができ、自主事業収入が増加したため、収入が支出を上回っている。 (2) 経常利益率及び負債比率とも良好であり、財政状況は健全である。